

令和4年度 「教育実習生との交流会」まとめ

6月10日（金）、進路をテーマに、教育実習生9名と生徒35名で交流会を行いました。

実習生には、高校時代の過ごし方、文理選択の仕方、大学で学んでいること、などを生徒に向けて発表していただきました。実習生の発表後に設けた質問タイムでは、多くの参加者が実習生に直接アドバイスを貰いに行っていました。自分の進路の決め方がわからなかったり、大学のイメージが湧かなかったりした生徒にとって、自分の将来の選択肢を広げる良い機会になりました。

生徒の感想抜粋

「実際に自分の志望している学部で学んでいる実習生から話を聞くことができ、より現実的に進路について考えることができました。どの教育実習生の方も、自分のやりたいことに熱心に取り組んでいたため、私も受験勉強のモチベーションが上がりました。

（3年生参加者）」

「実習生の、“2年生でしっかり勉強しなかったことを後悔している”という話が自分に刺さったので、後悔しないようにしたいと思いました。また、大学生活は自由な時間が多くて楽しそうだと思いました。なので、実習生が教えてくれた“行ける大学”ではなく、“行きたい大学”を選んでいこうと思います。（2年生参加者）」

「今回の交流会のおかげで、具体的な大学の説明を初めて聞くことができました。僕は、文理選択は正直テストの結果だけで決めようとしていたので、それ以外の方法があることを知れて良かったです。大学の話を聞いてみて思ったのは、授業の空きは増えるけれど、忙しくて充実しているということです。その分多くの経験ができるし、楽しいこともたくさんありそうだと感じました。実習生の皆さんがとても楽しそうに自分の大学のことを話していたので、大学へ行くということに対するやる気がすごく出てきました。自分の特性を活かし、楽しく学べる学問をしっかりと探し、それに向けての勉強を早め早めにやっていきたいです。（1年生参加者）」

「私は小さい頃からなんとなく看護師になることが夢だったけれど、今日の話を通して、どうしてその仕事につきたいのかももう一度考えてみようと思いました。高校受験がゴールになってしまっていたので、勉強の仕方も見直したいと思います。これまで大学の生活がイメージできていなかったため今日話を聞いて本当によかったです。大学に対するワクワクがあまりなかったけれど、とても興味が湧きました。（1年生参加者）」

▽実習生が用意してくれたパワーポイントを見ながら、発表を興味津々に聞いていました

